



# 生物多様性講演会



環境フェア2023

## ダイバーが伝える

## 『山川里海のつながりと海洋ごみ問題』

日時：令和5年6月10日（土）14:00～15:30

会場：久留米シティプラザ（久留米市六ツ門町8-1）

2階 展示室2・3

定員：100名

講師 **大神 弘太郎 氏**

（一般社団法人 ふくおかFUN 代表理事）



参加無料！

自由研究に  
ピッタリ！

福岡県福岡市出身。

大学在学中に訪れた西表島で、人々が島の自然を守るため懸命に努力する姿に感銘を受け、「自然伝承」を人生のテーマに掲げる。

ダイビングインストラクターの資格を取得し、25歳の時に「自分自身の目で世界中の自然を体感したい」という思いから、世界各地を渡航する。

2014年12月、活動の中心を福岡・博多湾に置いた当団体を設立。「ダイバーだからこそ」の視点を軸とした活動を行っている。



### ★ ふくおかFUN 沿革（抜粋） ★

- 2014年 設立
- 2015年2月 博多湾の生物多様性や環境保全について伝える活動（通称：海の学校）を始める
- 2015年3月 小中学生を対象とした“ひろい”海の活動」事業を始める
- 2015年4月 福岡の海の「水中環境調査・観測・撮影」事業を始める
- 2015年5月 スキューバダイビングー日体験「FUN海体験」事業を始める
- 2015年12月 福岡市役所内にて博多湾の水中写真展を行う
- 2017年3月 福岡アジア美術館にて水中写真・映像展「ふくおかのうみ展」を開催
- 2017年4月 福岡市との共働事業「地行浜いきものプロジェクト」を始動
- 2018年3月 福岡市中央区「天神CLASS」にて水中写真・映像展「ふくおかのうみ展」を開催
- 2018年4月 福岡市との共働事業「FUKUOKAおさかなレンジャー」を始動
- 2018年5月 博多湾NEXT会議（事務局：福岡市港湾空港局みなと環境政策課）に参画
- 2018年6月 第9回「福岡市環境行動賞」優秀賞を受賞
- 2019年4月 博多湾海ごみ回収プロジェクト」を開始
- 2020年4月 「アオサ実用化プロジェクト」を開始
- 2021年5月 九州大学との共同研究「沿岸域における磯焼けに関する研究」を開始

あまり聞き馴染みのない「**生物多様性**」という言葉ですが、実は私たちの暮らしと密接につながっています。

今回の講演会では、福岡の海を守り続けるダイバーをお招きし、『筑後川と海つながり』や『私たちの暮らしと海洋ごみ』に関する講演を行います。

夏休みの自由研究にもオススメの題目かと思っておりますので、興味のある方は、この機会にぜひご参加をお願いいたします。

↓ 申込方法は裏面をご確認ください ↓



